2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月４日

上 場 会 社 名　　株式会社ＭｏｎｏｔａＲＯ　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　3064　　URL　https://corp.monotaro.com/
代　　表　　者　（役職名）　代表執行役社長　　（氏名）　田村　咲耶
問合せ先責任者　（役職名）　執行役コーポレート本部長　（氏名）　勇木　洋平　TEL　06-4869-7190

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	287,299	19.0	41,192	23.8	40,826	22.6	27,933	18.9
2025年12月期第３四半期	241,400	14.1	33,274	23.1	33,300	22.7	23,485	24.4

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　27,583百万円（　20.5%）2025年12月期第３四半期　22,897百万円（　25.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2026年12月期第３四半期	56.66	56.66
2025年12月期第３四半期	47.26	47.26

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	193,252	121,503	62.7
2025年12月期	193,243	122,933	63.4

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　121,192百万円　　2025年12月期　122,504百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2025年12月期	―	15.00	―	18.00	33.00
2026年12月期	―	18.00	―		
2026年12月期(予想)				19.00	37.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	381,379	14.2	53,069	14.9	52,789	14.6	36,180	11.5	72.81

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）詳細は、四半期決算短信【添付資料】６ページ「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	496,155,600株	2025年12月期	501,361,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	4,450,508株	2025年12月期	4,446,052株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	493,020,922株	2025年12月期３Ｑ	496,905,891株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の２ページを参照してください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 6

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が個人消費を下支えし、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の緊迫化や長引く円安を背景とした原材料及びエネルギー価格の高騰、石油由来商品の供給懸念の高まりに加え、構造的な人手不足による人件費の上昇など、先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社は、検索エンジンへのインターネット広告の出稿と当社ウェブサイトを検索エンジンにおいて上位に表示するための検索エンジン最適化(SEO)の取組みを主軸とした新規顧客の獲得や、eメールや顧客ごとに掲載商品を最適化した郵送チラシによるダイレクトメール、日替わりでの特価販売等による販促活動を積極的に展開するとともに、テレビCMを放映し更なる認知度向上に努めました。また、一時休止しておりました総合カタログ「RED BOOK」につきまして、2026年３月より発刊、送付を再開いたしました。中東情勢の変化に伴い需要が高まった石油由来商品につきましては、プライベートブランド商品の調達量の確保等により、安定供給に努めました。さらに、2026年８月より、注文時に商品の受取日を指定できる「お届け希望日指定サービス」を開始し、顧客の利便性向上に努めました。

商品戦略においては、顧客の多様なニーズに対応するため、ウェブサイトでの取扱商品点数の継続的な拡充に取り組んでいます。加えて、プライベートブランド商品の開発も推進しています。当第３四半期連結会計期間末時点におきましてウェブサイト上の取扱商品としては約2,970万点、当日出荷を可能とする在庫商品点数としては約79.3万点を取り揃えました。

一方、エンタープライズ事業に関しましても、新規連携企業の獲得に向けた営業活動の展開及び、既存顧客拠点浸透・利用拡大を通じて、顧客数、売上共に順調に拡大致しました。

これらの施策により、当社は、当第３四半期連結累計期間中に870千口座の新規顧客を獲得し、当第３四半期連結会計期間末現在の登録会員数は12,132千口座となりました。

加えて、当社韓国子会社であるNAVIMRO Co., Ltd.等、各子会社においてインターネット広告の出稿を中心とした積極的な顧客獲得活動を推進して顧客基盤を拡大するとともに、取扱商品及び在庫商品の拡充を進めました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は287,299百万円(前年同期比19.0％増)、営業利益は41,192百万円(前年同期比23.8％増)、経常利益は40,826百万円(前年同期比22.6％増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は27,933百万円(前年同期比18.9％増)となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して８百万円増加し、193,252百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少9,053百万円、受取手形及び売掛金の減少4,803百万円等の一方で、建設仮勘定の増加8,054百万円、商品及び製品の増加7,419百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1,438百万円増加し、71,748百万円となりました。これは主に未払金の減少9,024百万円、未払法人税等の減少2,753百万円等の一方で、長期借入金の増加15,000百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1,430百万円減少し、121,503百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益による増加27,933百万円の一方で、配当金の支払による減少17,796百万円及び自己株式の取得による減少10,173百万円等によるものであります。

以上の結果、当第３四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して0.7ポイント低下し、62.7％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきまして、2026年２月３日に公表しました2026年12月期の連結業績予想(通期)に変更はありません。

※当社では、公表済の連結業績予想に対して期中最新の連結業績予想が下記変動幅のいずれかを超過した場合、修正開示を行います。

連結売上高：±5%、連結営業利益：±10%、連結経常利益：±10%、親会社株主に帰属する当期純利益：±10%

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,293	38,239
受取手形及び売掛金	41,384	36,581
電子記録債権	1,229	1,470
未着商品	929	1,357
商品及び製品	21,321	28,740
原材料及び貯蔵品	186	304
未収入金	9,404	8,888
その他	1,541	2,243
貸倒引当金	△173	△154
流動資産合計	123,116	117,672
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	13,499	13,182
機械及び装置（純額）	12,288	11,861
リース資産（純額）	1,464	577
建設仮勘定	19,872	27,926
その他（純額）	7,834	7,774
有形固定資産合計	54,958	61,321
無形固定資産		
ソフトウエア	6,983	7,075
ソフトウエア仮勘定	559	411
その他	142	131
無形固定資産合計	7,685	7,617
投資その他の資産		
差入保証金	3,360	2,592
その他	4,244	4,158
貸倒引当金	△120	△110
投資その他の資産合計	7,484	6,640
固定資産合計	70,127	75,580
資産合計	193,243	193,252

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,018	24,212
短期借入金	109	193
リース債務	877	200
未払金	15,268	6,244
未払法人税等	8,897	6,144
賞与引当金	417	910
その他	2,968	1,970
流動負債合計	53,558	39,877
固定負債		
長期借入金	13,000	28,000
リース債務	4	2
退職給付に係る負債	671	728
資産除去債務	2,945	2,962
その他	130	179
固定負債合計	16,751	31,871
負債合計	70,310	71,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,048	2,050
資本剰余金	256	－
利益剰余金	120,746	123,961
自己株式	△876	△5,083
株主資本合計	122,174	120,927
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	311	259
退職給付に係る調整累計額	19	5
その他の包括利益累計額合計	330	264
新株予約権	16	12
非支配株主持分	413	298
純資産合計	122,933	121,503
負債純資産合計	193,243	193,252

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	241,400	287,299
売上原価	169,567	201,097
売上総利益	71,833	86,201
販売費及び一般管理費	38,558	45,009
営業利益	33,274	41,192
営業外収益		
受取利息	23	19
為替差益	－	42
諸資材売却益	37	38
補助金収入	30	30
その他	86	80
営業外収益合計	177	211
営業外費用		
支払利息	87	232
電子記録債権売却損	45	63
持分法による投資損失	－	198
為替差損	7	－
その他	9	83
営業外費用合計	151	577
経常利益	33,300	40,826
特別利益		
固定資産売却益	6	0
持分変動利益	－	8
特別利益合計	6	8
特別損失		
固定資産除却損	6	17
固定資産売却損	0	－
特別損失合計	6	17
税金等調整前四半期純利益	33,300	40,816
法人税等	10,163	13,124
四半期純利益	23,136	27,692
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,485	27,933
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△349	△241
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△222	△94
退職給付に係る調整額	△16	△13
その他の包括利益合計	△238	△108
四半期包括利益	22,897	27,583
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,328	27,801
非支配株主に係る四半期包括利益	△430	△217

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2026年２月３日開催の取締役会決議に基づき、当第３四半期連結累計期間において、自己株式5,209,200株の取得を行いました。この結果、自己株式が9,999百万円増加しております。

また、2026年８月27日開催の取締役会決議に基づき、当第３四半期連結累計期間において自己株式90,000株の取得を行いました。この結果、自己株式が173百万円増加しております。

（自己株式の消却）

当社は、2026年５月29日開催の取締役会決議に基づき、2026年６月５日付で自己株式5,209,200株の消却を行いました。これにより、その他資本剰余金及び自己株式がそれぞれ5,869百万円減少しております。

なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果、当第３四半期連結会計期間末において利益剰余金が123,961百万円、自己株式が5,083百万円となっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自2025年１月１日 至2025年９月30日）及び当第３四半期連結累計期間（自2026年１月１日 至2026年９月30日）

当社グループの事業は、工場用間接資材販売業の単一セグメントに属し、地域別には国内事業以外の事業の重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	5,132百万円	4,667百万円